

スライディングボードによる座位移乗 介護技術チェックリスト

1	車椅子の準備	移乗側アームレストをはずす
		フットレストは両側はずす
		車いすは、ブレーキをかけて少し離れたところに置く
2	説明と同意	これから行う介護行為について、利用者へ説明する
		車椅子へ移りましょう。よろしいですか？できないことはお手伝いいたします。できることはご自分でなさっていただけますか？」と声をかける。
		それぞれの行為ごとに、声をかける
3	ベッド端座位	利用者をベッドサイドに端座位に座れるように介助する。
		足を床につけ、手はマットレス。安定した座位を確認する
4	ベッドの高さ調節	ベッドの高さを調整する。車いす座面より少し高めに。
		視線は絶対に離さない（利用者の肩に介護職の手をおくと姿勢保持を手でも確認できる）
5	介護職の立ち位置	介護職は利用者の真正面に立って、利用者の両肩に手を添える
6	スライディングボードの敷き込み	利用者の両肩を前に引き、利用者を前傾にする
		利用者を斜めに倒すー（片側の臀部が浮く）
		介護職の片手を利用者の脇下に入れて体を支えつつ、
		介護職のもう一つの手は、ボード端を、上から、持つ。
		浮いた利用者の片側の臀部下にスライディングボードが乗るように敷き込む。
		（マットレスにボードを押し付けるように、上から敷き込む）
		安定した座位姿勢にもどす
7	車いすの引き寄せ	車いすをベッドのさらに引き寄せ近づける
		車いすにブレーキがかかっていることを確認する
8	ボードの回転	ボードの片側を回転させ、車いす座面にしっかり橋渡しする

		(対角線上 橋渡し距離 10センチ以上が安全)
9	利用者の手をアームレストに誘導	利用者の片手を車いすのアームレストにかけてもらう (アームレストが座位バランスの保持に役立ち、姿勢が安定する。前傾に自然となる)
10	利用者の足位置	利用者の足位置を動かす。車いすの法へ引き寄せる。
11	介護職の足位置	介護職の足は90度を開く 片足は利用者の足と並ぶように置き、もう一方の足のつま先は車いす方向へ向ける 介護職は基底面積を広く、膝を曲げ、腰を落とす。
12	介護職の手位置と支え方	介護職は片手を利用者の脇下に入れ、 介護職のもう一つの手は、利用者の腰に置く
13	すべらせて移乗	利用者の体を移乗側に斜め前に 介護職は利用者の脇下に手を入れて体を支えながら、腰においた手を押すイメージ 利用者の体重がボードに乗ってゆっくりすべる。 移乗終わりは、滑った方向と逆にキュッと体を傾け腰を押すと奥まで座れる
14	ボードを抜く	ボードを上に取り上げるようにして抜く (ボード裏には滑り止めがついている。真上にあげ接触を減したほうが抜ける)
15	奥にしっかり座る誘導	奥にしっかりとすわってもらう
16	アームレスト	アームレストをつける
17	摩擦をとる、ずれをはがす	本人がプッシュアップするか 前後左右に体を倒して、滑ったときに生じる、皮膚のずれや摩擦をとる
18	フットレスト	フットレストを車いすにつける フットレストに足を乗せる
19	丁寧な流れ	動作の一つ一つが丁寧で中断せずにスムーズな流れであったか
20	安全・安心感	目配り、安全確認があること。ヒヤリハットの場面がないこと